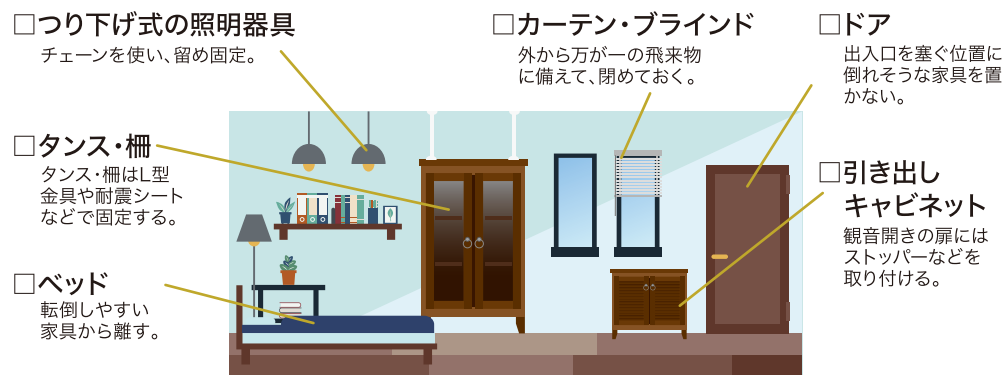


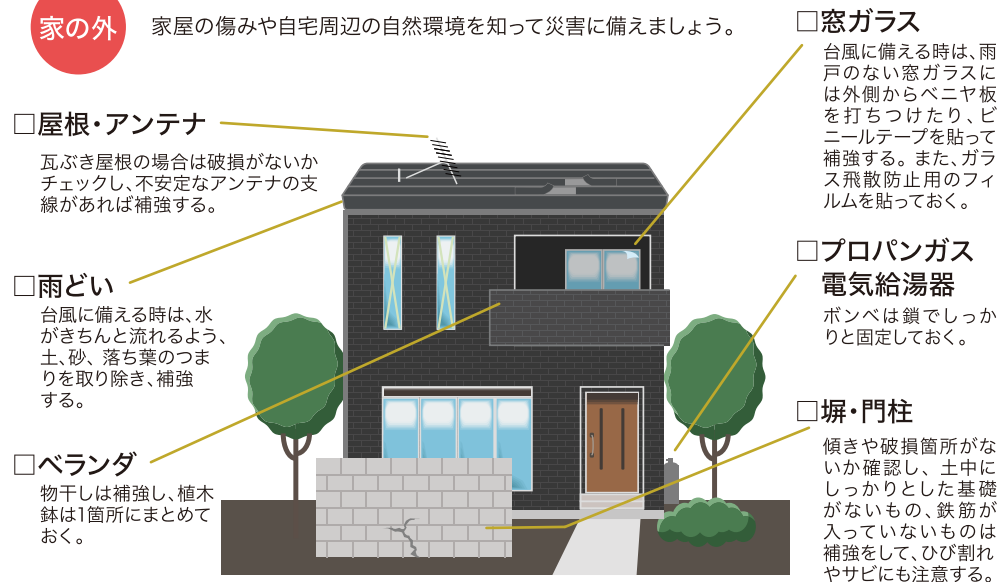
行動マニュアル

▶ 家の危険箇所をチェックしましょう

家の中 防災対策の第一歩は、まず家の中の安全チェックから始めましょう！



家の外 家屋の傷みや自宅周辺の自然環境を知って災害に備えましょう。



▶ おおた安全・安心メールに登録を！

登録すると防災・防犯情報などが配信されます。

配信する内容

- ①災害情報(火災情報など)
- ②防災情報(気象・地震情報や避難情報)
- ③防犯情報(不審者情報など)
- ④お知らせ(①~③以外で、安全・安心のため、市民の皆さまに広くお知らせしておくことが適当な情報)

携帯電話からの登録方法

- ①二次元コードを読み取り、空メールを送信する。



- ②返信メールから以下のように設定する。



パソコンからの登録方法

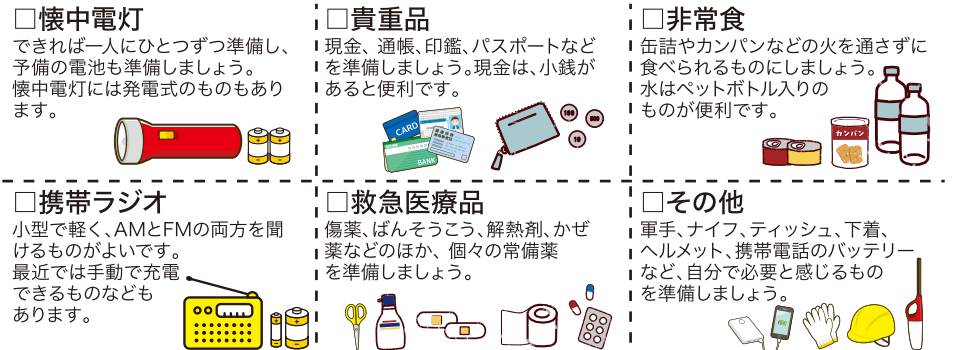
- ①下記アドレスに空メールを送信する。
bousai.ota-city@raidan2.ktaiwork.jp
- ②画面に表示された URL にアクセスする。
- ③画面内容をお読みになって、登録してください。

▶ 非常持出品などをチェックしましょう

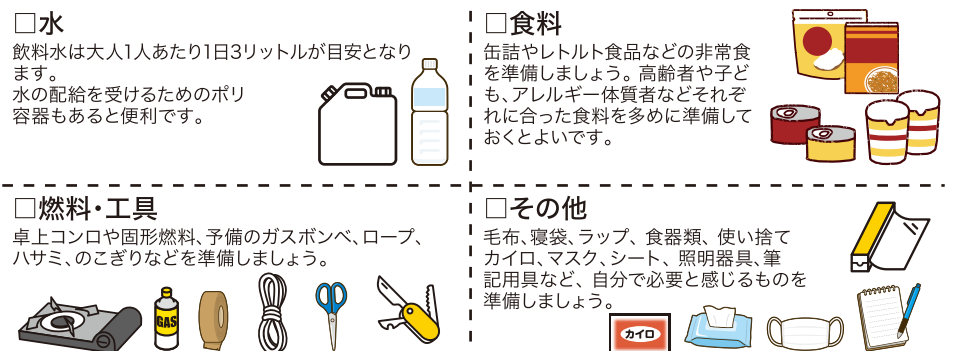
準備のポイント

- 災害時に最初に持ち出す**非常持出品**と、復旧するまでの数日間を支える**非常備蓄品**に分けて準備しましょう。
- 乳幼児がいる家庭はミルクや離乳食、要介護者がいる家庭は補助具など、**各家庭の事情に合わせて**準備しましょう。
- 必要最低限の荷物を**かさばらないようコンパクトにまとめ、玄関や勝手口など**すぐ持ち出せる場所**に保管しましょう。
- 災害発生直後は、支援物資が十分に期待できないため、**非常備蓄品は最低3日分、推奨1週間分を各家庭で準備**しましょう。
- 一度準備をして安心せずに、食品や飲料水は**賞味・消費期限を随時チェック**して入れ替えましょう。

◆非常持出品チェックリスト ※災害発生時、最初に持ち出すもの



◆非常備蓄品チェックリスト ※復旧するまでの数日間を支えるもの



※衣類などは季節や家庭の状況によって必要なものは変わります。家族で話し合って準備をしておきましょう。

▶ 災害情報の入手先

◆避難のときのポイント

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、適切な避難行動をとりましょう。

- ①安全な場所にいる人まで避難所に避難する必要はありません。
在宅避難(2階への垂直避難など)も検討しましょう。
- ②市が指定する避難所以外への避難も検討しましょう。
安全な地域に住む親戚・知人宅に避難することも考えておきましょう。
- ③避難所へ避難するときは、水・飲料・毛布などの日用品や、マスク・消毒液・体温計などをできるだけ持参しましょう。
- ④豪雨時の屋外の移動は、車も含め非常に危険です。
早めの避難行動をとりましょう。やむを得ず車中避難する場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分確認してください。
- ⑤日頃から太田市防災マップや市ホームページなどで避難所を確認しておきましょう。



◆避難所の開設状況や混雑状況の確認

災害時、避難所の開設状況・混雑状況をスマートフォンやパソコンから確認できます。スマートフォンでは位置情報機能をオンにすることで、現在地から近い避難所を表示します。太田市では開設している避難所であれば、お住いの地区に関係なく、どこでも避難することができます。地区にこだわらず、混雑状況を見ながら、行きやすい避難所に避難してください。

太田市避難所開設状況URL <https://ota.hinanjo.dmacs.jp>
※7カ国語に対応しています。



◆気象情報などの確認先

- 気象情報
気象庁ホームページ <https://www.jma.go.jp>
天気・気象情報サイト(日本気象協会) <https://tenki.jp>
- 県内の防災情報
群馬県防災ポータルサイト <https://gunma.secure.force.com>
- 河川の水位情報
国土交通省 川の防災情報 <https://www.river.go.jp>
かわみるぐんま <https://suibou-gunma.jp/#/>
- テレホンサービス
前橋地方気象台 / ☎ 027-223-2280
- ラジオ
FM TARO 76.7MHz FM GUNMA 86.3MHz
NHK-FM 81.6MHz NHK第1 (AM) 594KHz
- NTT 災害用伝言ダイヤル 171
171 をダイヤル後、ガイダンスに従って利用してください。

